

国公立用 専攻科申請書記入例

国公立用【専攻科】

第1号様式(第5条関係)その2-1

※令和8年7月1日現在の状況で申請してください。

本年度7月1日時点での状況で申請してください。
黒の消えないボールペンで記入してください。

申請日 令和8年7月10日

高校生等奨学給付金申請書

授業料以外の教育に必要な経費に活用するため、奈良県高校生等奨学給付金の給付を

7月6日から締切日までの日付を記入してください。

フリガナ	ナラ ミヤコ		〒	630-8502	
申請者 (主たる 生計維持者等)	奈良 都		申請者 の住所	奈良県 奈良市登大路町20	
高校生等との関係	主たる生計維持者(父母)		主たる生計維持者(父母以外) / 本人		
対象となる 高校生等	在学する 学校名	奈良県立あおによし高等学校		入学年月	令和8年4月
	生徒氏名	奈良 一郎		生年月日 (7月1日時点)	令和19年8月18日(18歳)
		1年 1組 (出席番号: 20)		平成	
転学・退学等による 過去の専攻科に おける在学期間	学校名			学校の設置者	国立 / 都道府県立 / 市町村立
	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日		受給した回数	
	学校名			学校の設置者	国立 / 都道府県立 / 市町村立
	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日		在学中に給付金を 受給した回数	☐ なし ☐ 1回

【1】～【2】および裏面、3ページ以降の該当箇所すべてに記入してください

【1】確認事項

下記のすべての事項について確認のうえ、□にレ点をつけて自署をしてください。

- ☒ 1. 本申請書や添付書類等の記載内容に相違のないことを誓約します。
- ☐ 2. 申請書類に虚偽の記載を行うことにより、本来受けることができない給付金の給付を受けた場合、給付決定を取り消し、奈良県
の求めに応じ、返還を求めます。
- ☒ 3. 私には、
提出書類の記載内容に相違のないことを誓約するための確認になっ
ています。全て確認のうえ、レ点を忘れないようにしてください。
- ☐ 4. 高校生等
申請は行っておりません。
- ☒ 5. 高校生等※について、高校生等奨学給付金(専攻科)をこれまでに受給した回数は、(0)回です。

※この申請書の「対象となる高校生等」のことです

申請者署名
(主たる生計維持者等)
(自署)

奈良 都

必ず申請者が自署してください。

【2】申請区分について

申請される世帯区分に○を記入してください。(1箇所のみ記入してください。)

申請	世帯区分
①	保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯
② ○	保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割の合算額が105,500円未満である世帯(①を除く)
③	保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割の合算額が105,500円以上、264,500円未満である多 世帯

該当する世帯区分の1つ
に、レ点をつけてください。

裏面に続きます

【3】生計維持者等の所得の状況について

(1) 次の者の課税証明書等を提出します。1から4の中から、該当するものの□にレ点をつけてください。

1	☒	生計維持者（父と母） 2名分 ※ 配偶者が扶養控除により、非課税の場合も2名分の課税証明書等の提出が必要（省略不可）
2	☐	主たる生計維持者（父又は母） 1名分 ・未婚、離婚、 ※令和8年7月 ・令和8年7月 証明書を提出 → 提出でき 該当するところにレ点を記入してください。 ※生計維持者の一方、または双方が海外赴任で 道府県民税所得割及び市町村民税所得割が確認できない場合は、支給対象外です。
3	☐	主たる生計維持者（父母以外） 1名分 ・主たる生計維持者となる父と母が存在しない場合 （例）祖父母や兄弟等に養育されている 等
4	☐	生徒本人 1～3に該当する生計維持者が存在しない場合

★書き間違えた時は、黒のボールペンで二重線を引いて、近くの空いているところに書き直してください。

(2) 課税証明書等を提出する生計維持者等の氏名及び生徒との続柄

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
奈良 都	母	奈良 鹿男	親子

<【2】③を選択された方>

【4】令和8年度の生計維持者等の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

●続柄は

続柄は、対象となる生徒からみた関係を記入してください。（「長男・長女」ではなく「兄・姉」etc...）

続柄 (例 兄・姉等)	氏名	生年月日	職業又は 学校名・学年	奨学給付金 申請の有無
生徒本人	奈良 一郎	S・H 22/ 8/ 15	県立あおによし高校	
母	奈良 都	S・H・R 52/ 11/ 17	会社員	有 / 無
姉	奈良 よしの	S・H・R 15/ 6/ 11	アルバイト	有 / 無
兄	奈良 次郎	S・H・R 21/ 5/ 25	私立大仏高校 2年	有 / 無
妹	奈良 桜	S・H・R 3/ 12/ 3	せんと保育園	有 / 無
祖父	奈良 太郎	S・H・R 27/ 4/ 3	無職	有 / 無
				有 / 無

氏名は全員同姓であったとしても、確認のため正確に記入してください。

3ページの【5】に移ってください

<学校記入欄>

上記の生徒は、基準日（令和8年7月1日）に、本校第 学年に在学し、
修学支援事業費補助金の補助要件を満たし、休学していないこと及び
下記のア～ウのいずれにも該当していないことを証明します。

- ア 退学、停学（三か月以上）の処分を受けた者
イ 前年度における習得単位数の定める当該年度の標準習得単位数の5割以下の者
ウ 前年度における出席率が5割以下の者
※ア～ウのいずれかに該当する者で、災害、疾病その他のやむを得ない理由により、
以下に具体的な状況を記載すること

学校記入欄には何も記入しないでください。

令和 年 月 日

学校名

学校長名

学校担当者	問い合わせ電話番号
-------	-----------

【5】高校生等の氏名等と必要となる書類等について

生徒氏名	奈良 一郎	在学する 学校名	国立 / 都道府県立 市町村立 奈良県立あおによし高等学校
	1 年 1 組 (出席番号: 20)		

【6】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について

次のいずれかの該当するものの口にし点をつけてください。

(1) 高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。	
① ☐	日本国 ⇒奈良女子大学附属中等教育学校、奈良工業高等専門学校、奈良県外の国公立高等学校等の生徒については、4ページの【7】に進んでください。 ⇒奈良県内の県立や市村立の高等学校等の生徒については、このページで終了です。国籍や在留資格の確認書類の提出は必要ありません。
② ☐	日本国以外 ⇒下の(2) ③～⑨の該当する項目に記入してください。

(2) 高校生等本人の国籍及び在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。 下の③～⑨のいずれかの該当するものの口にし点をつけて、必要事項を記入してください。	
③ ☐	特別永住者
④ ☐	永住者
⑤ ☐	日本人の配偶者等(※1) 在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日
⑥ ☐	永住者の配偶者等(※2) 在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日
⑦ ☐	定住者 在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日 日本国に永住する意思の有無 ☐ はい(あり) ☐ いいえ(なし)
⑧ ☐	家族滞在 在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日 日本国の小学校の卒業の有無等 ☐ 卒業した ☐ 卒業していない 小学校名 所在地 都・道・府・県 日本国の中学校の卒業の有無等 ☐ 卒業した ☐ 卒業していない 中学校名 所在地 都・道・府・県 日本国に就労する意思の有無(※3) ☐ はい(あり) ☐ いいえ(なし)
⑨ ☐	上記以外の在留資格(留学等) 在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日

※1 日本人の方の夫又は妻、実子、特別養子になります。

※2 永住者・特別永住者の配偶者及び本邦で出生し引き続き在留している子となります。

※3 高校等を卒業後に就労して引き続き日本に在留する意思の確認です。高校等卒業後すぐに就労する場合に限るものではありません。

・奈良女子大学附属中等教育学校、奈良工業高等専門学校、奈良県外の国公立高等学校等の生徒については、4ページの【7】に進んでください。

・奈良県内の県立や市村立の高等学校等の生徒についての記入はこのページで終了です。国籍や在留資格の確認書類の提出は必要ありません。

奈良女子大学附属中等教育学校、奈良工業高等専門学校、奈良県外の国公立高等学校等に在籍している方は、このページを記入してください。

【7】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類について

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次の①～③いずれかの□にレ点をつけてください。また、その書類を提出してください。

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおりに申請します。

①	☐	「住民票の写し（市町村の発行したもの。原本。コピー不可。）」を添付します。 ※国籍が「日本国」の高校生等は本籍地が記載されたもの。 ※国籍が「日本国」以外の高校生等は国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。	提出する確認書類欄の□にレ点をつけたか確認してください。
②	☐	「特別永住者証明書の写し（コピー）」を添付します。	
③	☐	「在留カードの写し（コピー）」を添付します。	

※ 在留資格が「家族滞在」の高校生等が、日本国の小学校及び中学校を卒業し、日本国に就労する意思のある場合は、④⑤の□にレ点をつけてください。また、その書類を提出してください。

④	☐	日本国の小学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書を添付し	高校生等の在留資格が「家族滞在」で日本の小・中学校を卒業していれば、卒業証書のコピー等を添付してください。
⑤	☐	日本国の中学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書を添付し	